

## 2019年度イベントホール・ギャラリー利用の例 (ふるさと館だより 64号から)

### この夏、イベントホールがギャラリーに！

すばらしい作品の数々が展示されて、ふるさと館の新たな魅力が生まれました。

来年度のギャラリー利用は、今年10月下旬に募集を開始しますので、ご応募お待ちしております。  
その1 8月7日(金)午後～8月10日(月)

#### 「2020多摩天文グループ天体写真展 ー美しい星々との出会いー」

同会は、川崎市内で永く活動を続けている天文同好会です。今年7月に美しい尾を伸ばし注目されたネオウィズ彗星、2017年のアメリカでの皆既日食、カナダで撮影したオーロラ、八ヶ岳山麓で撮影した美しい星空の写真など、会員14名がこの8年間に撮影した様々な天体写真62点が展示され注目を集めました。見学者からは、多くの感動の声が寄せられました。



▲天体写真展 会場風景

- どの写真も素晴らしく美しく感動しました。
- 皆さん、本当に素敵な作品でした。ポストカードにしたいくらいキレイでした。
- 季節、対象ともにバラエティーに富んでいて飽きることなく楽しむことができました。
- 説明を聞いていると、色々な技術や工夫で美しい写真が撮れているのだと思いました。
- 撮影した方々から解説を聴きながら回ることができ、大変勉強になりました。
- 天体写真について、解説していただき、興味が深まりました。自分もやってみたくまりました。



▲天体写真展 会場風景

その2 8月12日(水)～8月16日(日)

#### 青木幸夫氏切り絵展「最初で最後の？個展 ～趣味の切り絵展～」

ふるさと館のミニ企画展で、長年にわたって切り絵をご披露いただいてきた青木幸夫氏の個展が開催されました。仏像・風景・花や樹木など、これまでの作品の集大成ともいえるべき170点余りの素晴らしい作品が一挙に展示され、圧倒されました。多くの方が来場され、青木氏の説明に耳を傾け、指先で作品に触れたりするなど、皆さん熱心に鑑賞していただきました。



▲切り絵展 会場風景

見学者からは、たくさん感動の声が寄せられました。

- 作品の完成度の高さ、構図、色調等プロ顔負けだと思います。
- 最初で最後の？次回も期待しております。心洗われる作品ばかりで感動しました。
- どの作品も引き込まれます。お花の前にそっとたたずんでいるような、風景の風や空気を感じるような作品を前に心洗われ、涙が出そうでした。
- 一枚一枚に想いと心を感じました。立ち寄った一人ですが、作者の一言一言に感動しました。
- どれもみな素晴らしく心打たれました。大変な作業でしょうけど、私は不思議に思えて仕方ありません。コロナの我慢の時期にこの会を催して下さった事に感謝いたします。心が晴れました。



▲切り絵展 会場風景

ミニ企画展：

#### 切り絵シリーズ⑬ ～制作過程など解説編～

青木幸夫氏による切り絵作品の展示を9月1日～10月31日までの期間、ふるさと館1階のスロープにて開催中です。ぜひご覧ください。